

20-1 国指定等文化財等の防火対策

20-2 国指定等文化財等の耐震対策

概要: 国指定文化財(建造物)等の防火対策や、国宝・重要文化財(美術工芸品)が保管される博物館等の防火対策を推進するため、早期覚知のための警報設備等(自動火災報知施設)の設置、初期消火のための消火栓施設・スプリンクラーの設置、延焼防止のための放水銃・ドレンチャー等施設整備に対する補助を実施する。

府省庁名:文化庁

本対策による達成目標

◆中長期の目標

不特定多数の者が入場する建造物を中心に、毀損等した防火設備等にかかる対策を進める。また、国宝・重要文化財(美術工芸品)を保管する博物館等についても、必要性を精査のうえ、全ての博物館等の防火設備等の対策を完了させる。

①不特定多数の者が入場する重要文化財(建造物)236件を対象として、整備・改修後30年を経過した防火設備の老朽化対策が完了した割合
現状:5%(世界遺産・国宝については11%)(令和2年度)

⇒ 中長期の目標:100%

※本対策による達成目標の変更

重要文化財の進捗率100%(令和32年度) → 世界遺産・国宝の進捗率100%(令和6年度)

②国宝・重要文化財(美術工芸品)を保管する博物館等(539館)のうち、特に緊急性の高いものに係る、防火設備等の対策の実施率

現状:30%(令和2年度) ⇒ 中長期の目標:100%

※本対策による達成年次の前倒し 令和32年度 → 令和6年度

◆5年後(令和7年度)の状況

①世界遺産・国宝(建造物) 達成目標:100%(令和6年度)

②国宝・重要文化財(美術工芸品)を保管する博物館等 達成目標:100%(令和6年度)

◆実施主体

文化財所有者(民間・都道府県・市町村)

防災施設の更新

老朽化した防災施設



放水銃



自動火災報知設備

(受信機)



(発信機)

更新した防災施設



放水銃



自動火災報知設備

(受信機)

概要：国指定文化財（建造物）等の耐震対策を推進するため、修理の際の補強工事や文化財建造物に係る耐震診断、その後必要に応じて実施する耐震対策工事（耐震補強工事・免震工事）等、施設整備に対する補助を実施する。
府省庁名：文化庁

本対策による達成目標

◆中長期の目標

不特定多数の者が立ち入る国宝・重要文化財について、耐震対策を早急に進める。

- ・不特定多数が滞留する可能性の高い国宝・重要文化財に係る耐震対策及び世界遺産・国宝のうち、避難が容易でないなど緊急性が高く、場内の主たる建物であるなど不特定多数が滞留する可能性の高い箇所(207箇所)に係る耐震対策の着手率

現状：5%（令和2年度）⇒ 中長期の目標：100%

※本対策による達成年次の前倒し 令和29年度 → 令和12年度

◆5年後（令和7年度）の状況

不特定多数が滞留する可能性の高い国宝・重要文化財に係る耐震対策及び世界遺産・国宝のうち、避難が容易でないなど緊急性が高く、場内の主たる建物であるなど不特定多数が滞留する可能性の高い箇所(207箇所)に係る耐震対策の着手率
達成目標：50%

◆実施主体

文化財所有者（民間・都道府県・市町村）

耐震診断



ボーリングによる地盤調査



構造実験

耐震対策工事



耐震補強：松江城天守



格子壁補強



鉄骨フレーム



免震：広島平和記念資料館



免震装置設置

- 1 概要：・国指定文化財(建造物)等の防火対策や、国宝・重要文化財(美術工芸品)が保管される博物館等の防火対策を推進するため、早期覚知のための警報設備等(自動火災報知施設)の設置、初期消火のための消火栓設備・スプリンクラーの設置、延焼防止のための放水銃・ドレンチャー等施設整備に対する補助を実施する。
・国指定文化財(建造物)等の耐震対策を推進するため、修理の際の補強工事や文化財建造物に係る耐震診断、その後必要に応じて実施する耐震対策工事(耐震補強工事・免震工事)等、施設整備に対する補助を実施する。

府省庁名：文化庁

主な該当施策グループ：6-5) 貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・損失

展開方向(5本柱)：(5) 地域における防災力の一層の強化

2 重要業績評価指標(KPI)の推移

◆ 国指定文化財等の防火・耐震対策(防火対策)(単位：%)

- 世界遺産・国宝(建造物)を対象として、整備・改修後30年を経過した防火設備の老朽化対策(改修等)が完了した割合

対策策定時		進捗状況 令和3年度	進捗状況 令和4年度	5か年完了時 の達成目標	中長期の 目標	中長期の 目標年度
現状値	年度					
11%	令和2年度	26%	36%	100%	100%	令和6年度

◆ 国指定文化財等の防火・耐震対策(防火対策)(単位：%)

- 国宝・重要文化財(美術工芸品)を保管する博物館等(539館)のうち、特に緊急性の高いものに係る、防火設備等の対策の実施率

対策策定時		進捗状況 令和3年度	進捗状況 令和4年度	5か年完了時 の達成目標	中長期の 目標	中長期の 目標年度
現状値	年度					
30%	令和2年度	50%	58%	100%	100	令和6年度 ₃

2 重要業績評価指標(KPI)の推移

◆ 国指定文化財等の防火・耐震対策（耐震対策）（単位：％）

- ・不特定多数が滞留する可能性の高い国宝・重要文化財及び世界遺産・国宝に対する耐震対策の着手率

対策策定時		進捗状況 令和3年度	進捗状況 令和4年度	5か年完了時 の達成目標	中長期の 目標	中長期の 目標年度
現状値	年度					
5%	令和2年度	18%	35%	50%	100%	令和12年度

3 対策の加速化の状況

- ・防火対策を含む事業については、3年目となる令和5年度までに、当初6,386百万円に対して、加速化にかかる補正予算13,074百万円を確保しており、予算上は、当初比の305%の予算を確保して、対策を推進している。
- ・耐震対策を含む事業については、3年目となる令和5年度までに、当初198百万円に対して、加速化にかかる補正予算333百万円を確保しており、予算上は、当初比の268%の予算を確保して、対策を推進している。

4 予算の状況

(単位:百万円)

①国指定文化財等の防火対策

5か年加速化予算

令和2年度 補正 (1年目)	令和3年度 補正 (2年目)	令和4年度 補正 (3年目)	3年目まで 合計額
4,588	4,433	4,053	13,074

(参考)執行済額(令和2年度補正の決算額)

令和2年度 補正 決算額
4,588

②国指定文化財等の耐震対策

5か年加速化予算

令和2年度 補正 (1年目)	令和3年度 補正 (2年目)	令和4年度 補正 (3年目)	3年目まで 合計額
172	161	0	333

(参考)執行済額(令和2年度補正の決算額)

令和2年度 補正 決算額
172

【対策】20-1 国指定等文化財等の耐震対策

対策概要: 不特定多数が滞留する可能性が高い国指定文化財(建造物)等において、避難が容易でないなど緊急性が高く、場内の主たる建物であるなど、見学者等の安全を確保するために耐震対策工事に対する補助を実施する。

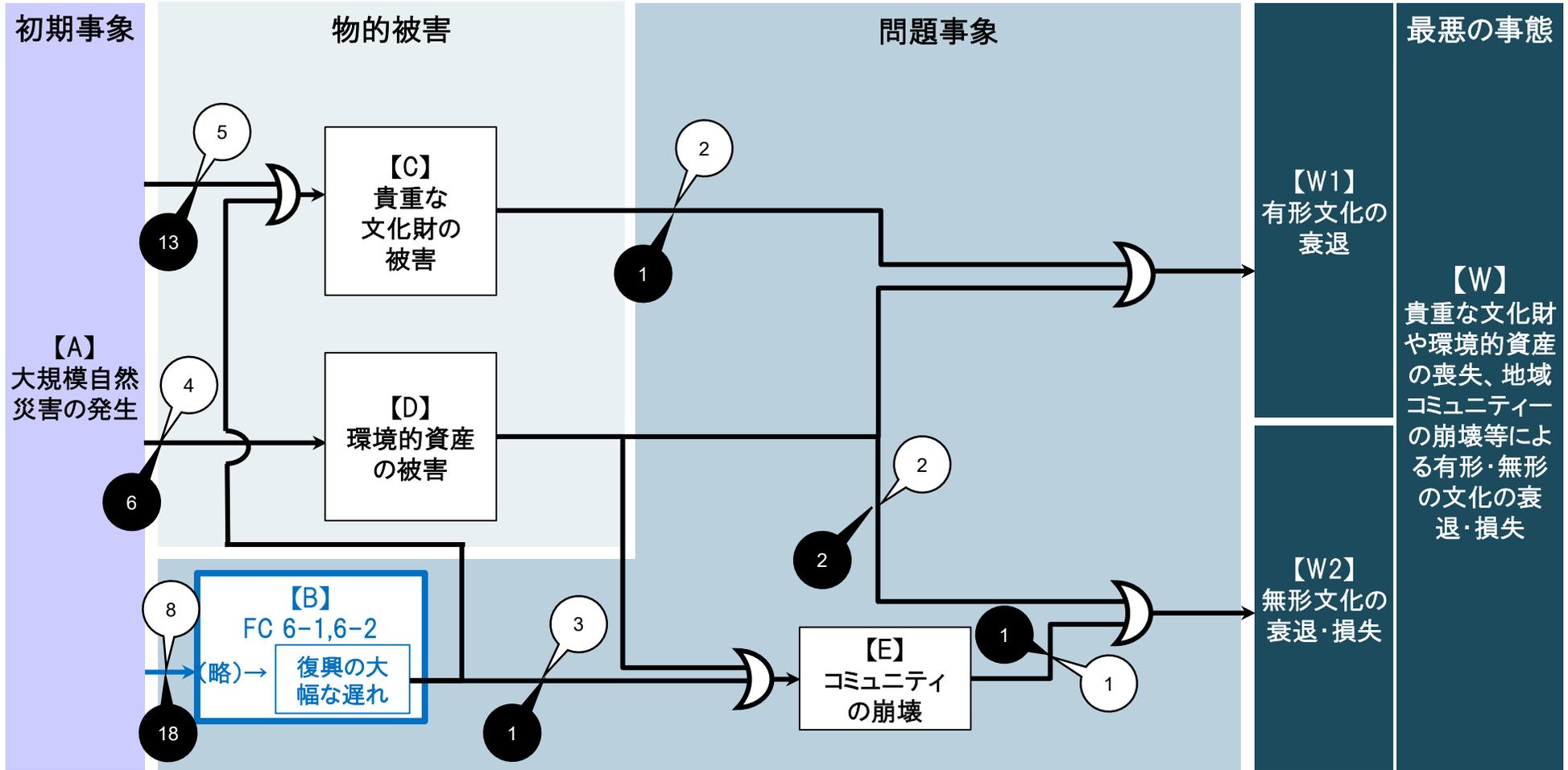
府省庁名: 文化庁

5 【事例】旧金毘羅大芝居の耐震補強工事

- 実施主体: 琴平町
- 実施場所: 香川県琴平町
- 事業概要: 江戸時代の芝居小屋で歌舞伎公演等にも活用。内外の外観を損ねないように見えない場所、見えにくい位置で構造用合板、鉄筋ブレース等で耐震補強を実施。
- 事業費: 2.2億円
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)1.43億円)
- 効果: 重要文化財級金毘羅大芝居は金刀比羅宮の参道脇に建つ江戸時代の芝居小屋であり、建物の見学のほか「金毘羅大歌舞伎」として歌舞伎の公演も実施するなど観光の中心施設として活用されている。南海トラフ地震等の想定される地震に対し、利用者や見学者の安全を確保するため、耐震補強工事を実施した。



「(6-5) 貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・損失」のフローチャート



<連鎖の関係性>

- and連鎖**
D 複数の先行事象が全て発生したら後続事象へつながる
- or連鎖**
D 複数の先行事象のうちいずれかが発生したら後続事象へつながる

<連鎖を断ち切る施策数>

- ソフト施策数 (白吹き出し)
- ハード施策数 (黒吹き出し)
- 吹き出しの中の数字は施策数
- 施策数0の場合は吹き出しなし

<事象>【】内は「事象記号」

- 事象 (白吹き出し)
- 背景的事象 (黒吹き出し)
- 初期事象の発生から最悪の事態に至るまで潜在的に存在していた事象の間に起こり得る事象

- 他のフローチャートの対象となる連鎖が含まれる場合は「青枠」で表現し、連鎖の詳細は省略。
※「青枠」にも事象記号を記入し、1つの事象として取り扱う。
- フローチャートを読みやすく、連鎖を適切に表現するため、同じ施策で断ち切れる連鎖をもつ事象を赤枠でグループ化している場合もある。

6-5)

事象間	施策名称	
AB		<input type="checkbox"/> ■ 【農水】農村の集落機能の維持と地域資源・環境の保全
	<input type="checkbox"/> ■ 【財務】流域治水対策(国有地を活用した遊水地・貯留施設の整備加速)	CW1
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】交通安全対策の推進	<input type="checkbox"/> ■ 【文科】国宝・重要文化財(美術工芸品)の適切な修理周期における保存修理等
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】広域避難路(高規格道路等)へのアクセス強化	<input type="checkbox"/> _ 【文科】埋蔵文化財の施設等に対する支援
	<input type="checkbox"/> _ 【国交】災害時における自転車の活用の推進	DW2
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】新技術・デジタルを活用した災害告知や災害時交通マネジメント	<input type="checkbox"/> ■ 【文科】民俗文化財の伝承・活用等
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】大規模地震に備えた河川管理施設の地震・津波対策	<input type="checkbox"/> ■ 【環境】自然生態系の機能を活かした社会の強靱性の向上
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】大都市圏及び地方都市の環状道路の整備	EW2
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】電柱倒壊リスクがある市街地等の緊急輸送道路の無電柱化対策	<input type="checkbox"/> ■ 【文科】民俗文化財の伝承・活用等
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】渡河部の橋梁や河川に隣接する道路構造物の流失防止対策	
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】道路における津波や洪水・浸水への対応	
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】道路ネットワークの機能強化対策	
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】道路の液状化対策	
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】道路の雪害対策の推進(大雪時の道路交通確保対策、雪崩防止柵等の防雪施設の整備)	
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】道路の法面・盛土の土砂災害防止対策	
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】道路橋梁の耐震補強	
	<input type="checkbox"/> _ 【国交】道路啓開計画策定(災害に備えた関係機関との連携)	
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】道路施設が持つ副次的機能の活用(道の駅の防災機能付加、海拔表示シートの設置等)	
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】道路施設の老朽化対策	
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】流域治水対策(河川)	
	<input type="checkbox"/> ■ 【農水・国交・環境】盛土による災害の防止	
AC		
	<input type="checkbox"/> ■ 【財務】流域治水対策(国有地を活用した遊水地・貯留施設の整備加速)	
	<input type="checkbox"/> ■ 【文科】国が選定した重要文化的景観の復旧・修理	
	<input type="checkbox"/> ■ 【文科】国指定等文化財(建造物)の耐震対策	
	<input type="checkbox"/> ■ 【文科】国指定等文化財(建造物)の適切な修理周期における保存修理	
	<input type="checkbox"/> ■ 【文科】国指定等文化財の防災施設の整備	
	<input type="checkbox"/> ■ 【文科】国宝・重要文化財(美術工芸品)の適切な修理周期における保存修理等	
	<input type="checkbox"/> ■ 【文科】史跡・名勝・天然記念物等に対する適切な整備周期による保存整備	
	<input type="checkbox"/> ■ 【文科】重要伝統的建造物群保存地区における必要な修理・修景	
	<input type="checkbox"/> _ 【文科】博物館資料の保管環境整備の推進	
	<input type="checkbox"/> ■ 【文科】民俗文化財の伝承・活用等	
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】帰宅困難者対策に資する公園緑地の活用等	
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】大規模地震に備えた河川管理施設の地震・津波対策	
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】流域治水対策(河川)	
	<input type="checkbox"/> ■ 【環境】利用者の安全確保及び森林等の荒廃の拡大を防ぐ自然公園等の整備	
AD		
	<input type="checkbox"/> ■ 【財務】流域治水対策(国有地を活用した遊水地・貯留施設の整備加速)	
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】大規模地震に備えた河川管理施設の地震・津波対策	
	<input type="checkbox"/> ■ 【国交】流域治水対策(河川)	
	<input type="checkbox"/> ■ 【農水・国交・環境】盛土による災害の防止	
	<input type="checkbox"/> ■ 【環境】自然生態系の機能を活かした社会の強靱性の向上	
	<input type="checkbox"/> _ 【環境】森林等の荒廃の拡大を防ぐための鳥獣害対策の強化	
	<input type="checkbox"/> ■ 【環境】利用者の安全確保及び森林等の荒廃の拡大を防ぐ自然公園等の整備	
BE		
	<input type="checkbox"/> _ 【農水】山村コミュニティによる森林整備・保全活動等の推進	
	<input type="checkbox"/> _ 【農水】農村における地域コミュニティの維持・活性化や自立的な防災・復旧活動の体制整備の推進	

施策グループ6-5)の指標一覧

施策グループ	指標名	単位	初期値	初年度	2018年度末	2019年度末	2020年度末	2021年度末	2022年度末	目標値	目標年度	5か年加速化対策関係指標	ベンチマーク指標の該当
6-5) 貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・損失													
	【財務】国有財産を活用し遊水地・貯留施設として整備する件数	件	0	2020			0	0	1	50	2025	○	
	【文科】民俗文化財調査(民俗芸能緊急調査及び祭り・行事調査)実施の割合	件	-	-						94			
	【文科】国宝・重要文化財(美術工芸品)を保管する博物館等(539館)のうち、特に緊急性の高いものに係る、防火設備等の対策の	%	30	2020			30	50	58	100	2024	◎	
	【文科】世界遺産・国宝(建造物)を対象として、整備・改修後30年を経過した防火設備の老朽化対策(改修等)が完了した割合	%	11	2020			11	26	36	100	2024	◎	
	【文科】不特定多数が滞留する可能性の高い国宝・重要文化財及び世界遺産・国宝に対する耐震対策の着手率	%	5	2020			11	18	35	50	2025	◎	
	【文科】史跡名勝天然記念物の整備周期	年	45	2020			45	35	41	30	2025	○	
	【環境】国立公園、国定公園及び国民公園等において、利用者の安全確保や、国土の荒廃を防止するための対策を実施済の自然公園等事業数	箇所	317	2021	0	218	317	484	604	1122	2025	○	ハード
	【環境】「抜本的な鳥獣捕獲強化対策」におけるイノシシの個体数	万頭	121	2011	105	98	87	72		60	2023	○	
	【環境】「抜本的な鳥獣捕獲強化対策」におけるニホンジカの個体数目標	万頭	310	2011	309	308	301	291		155	2023	○	ソフト

【5か年加速化対策関係指標】: ○、◎は5か年加速化対策に係る指標であり、特に◎は本日ご説明の対策に係る指標
【ベンチマーク指標の該当】: 年次計画2023においてハード施策あるいはソフト施策のベンチマーク指標として設定されている指標